

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010 年 4 月 1 日を以って NEC エレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010 年 4 月 1 日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A652A/J	Rev.	第 1 版
題名	MTU2 の TADCR レジスタに関する誤記訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	R5S72630P200FP R5S72631P200FP R5S72632P200FP R5S72633P200FP R5S72030W200FP	対象ロット等	関連資料	- SH7263 グループハードウェアマニュアル (RJJ09B0284-0200) - SH7203 グループハードウェアマニュアル (RJJ09B0341-0200)	
		全ロット			

上記適用製品に内蔵されているマルチファンクションタイマパルスユニット 2 (MTU2) において、以下の誤記がございますのでご連絡いたします。

1. A/D変換開始要求ディレイド機能の誤記訂正

【誤】

11.4.9 A/D 変換開始要求ディレイド機能

- ・ 割り込み間引き機能と連動した A/D 変換開始要求ディレイド機能

タイマA/D変換開始要求コントロールレジスタ(TADCR)のUT4AE、DT4AE、UT4BE、DT4BEビットの設定により、割り込み間引き機能と連動してA/D変換の開始要求 (TRG4AN、TRG4BN) を行うことが可能です。

【正】

11.4.9 A/D 変換開始要求ディレイド機能

- ・ 割り込み間引き機能と連動した A/D 変換開始要求ディレイド機能

タイマA/D変換開始要求コントロールレジスタ(TADCR)の**ITA3AE、ITA4VE、ITB3AE、ITB4VE**ビットの設定により、割り込み間引き機能と連動してA/D変換の開始要求 (TRG4AN、TRG4BN) を行うことが可能です。

2. A/D変換器の起動の誤記訂正

【誤】

11.5.3 A/D 変換器の起動

- (3) A/D 変換開始要求ディレイド機能による A/D 起動

A/D 変換開始要求コントロールレジスタ(TADCR)の TAD4AE、TAD4BE ビットに 1 をセットした場合、TADCORA、TADDCOB と TCNT_4 の一致によって、TRG4AN、TRG4BN を発生し、A/D 変換器を起動することができます。

【正】

10.5.3 A/D 変換器の起動

- (3) A/D 変換開始要求ディレイド機能による A/D 起動

A/D 変換開始要求コントロールレジスタ(TADCR)の **UT4AE、DT4AE、UR4BE、DT4BE** ビットに 1 をセットした場合、TADCORA、TADDCOB と TCNT_4 の一致によって、TRG4AN、TRG4BN を発生し、A/D 変換器を起動することができます。

以上